

No.	003	—	2020	事務事業名	市庁舎管理費（庁舎等の管理に関する事務）										公的関与	2
-----	-----	---	------	-------	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	---

  

P L A N	課 名	企画財政課		係 名	管財係		電話番号	089-964-4401		メールアドレス	zaisei@city.toon.lg.jp				
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	一部委託		実施計画	該当		事業期間	年度 ～ 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	5 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	5 自立した自治体経営の推進		主要施策	1 自主性・自立性の高い自治体運営の推進						
	事業の目的	市庁舎を快適な利用空間とし、利用者の利便性及び安全性を向上するため。						根拠法令等	東温市庁舎管理規則						
	事業の手段	設備及び備品の修繕並びに更新時期の来たものに関しては計画的に更新をします。						掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由				単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標		
		事故件数		庁舎等使用不能事故や人身事故				件		目標	0	0	0	0	
										実績	0	0			
										目標					
										実績					
								目標							
								実績							
D O	活動内容	①	市庁舎の総合管理事務						④						
		②	市庁舎庁用備品及び建築設備等の修繕、改修						⑤						
		③	市庁舎の適正な利用、使用許可												
	予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費			
	直接事業費		令和 5 年度決算		令和 6 年度決算		令和 7 年度予算		備 考						
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円								
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円								
		その他特定財源	5,918 千円		5,449 千円		4,202 千円								
		一般財源	51,502 千円		62,605 千円		61,974 千円								
		計(A)	57,420 千円		68,054 千円		66,176 千円								
人件費(B)	正職員工数・経費	1.224 人	7,755 千円	1.332 人	8,575 千円	1.332 人	8,575 千円								
	臨時職員工数・経費	1.116 人	2,336 千円	0.800 人	1,788 千円	0.800 人	1,788 千円								
全体事業費(A+B)		67,511 千円		78,417 千円		76,539 千円									
C H E C K ・ A C T I O N	一次評価者	管財係		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	2	今後の方向性	現状維持
	項目	評 価 項 目 の 説 明 （一次評価者のコメント）													
	必要性	来庁者の利便性・安全性向上及び執務環境の維持向上のため、法令上必要な各種設備点検等委託が必要な業務を委託し、適正な庁舎の維持管理に努めていく必要があります。													
	有効性	各種保守点検の委託については、例年実施しているものが多数ですが、庁舎の維持管理のために必要なものであり、今後も継続的に実施していく必要があります。													
	達成度	庁舎の環境衛生や美観保持については適切に保たれており、庁舎設備が原因の事故発生件数も0件となっています。													
	効率性	各種契約内容の見直しや、長期継続契約の活用などによりコスト削減に努め、より効率的な施設の維持管理に努めます。													
	当面の課題	庁舎竣工より25年が経過し、各種設備の修繕や計画的な更新が課題となっています。													
	改 革 計 画	引き続き適切な保守修繕を行うことで、各種設備の延命を図るとともに、更新時期の来た設備については計画的に更新し、庁舎運営に不備のないように努めます。													
	二次評価者	企画財政課長		総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	方法改善
	二次評価での指摘事項		適切な保守管理により、安全で快適な利用空間を維持しながら、施設の長寿命化及び各設備の延命化に努めてください。 また、既存の保守管理手法にとらわれることなく、官民協働手法その他の実施主体のノウハウ等を、慎重かつ綿密に調査研究の上、更なる効率的かつ効果的な行政サービスの提供と財政負担の軽減を両立した更新計画を策定し、更新費用の縮減に努めてください。												

No.	003	—	3011	事務事業名	転入者ガイド作成事務										公的関与	2
P L A N	課 名	企画財政課		係 名	企画政策係		電話番号	089-964-4473		メールアドレス	kikakuseisaku@city.toon.lg.jp					
	事業区分	經常的事務事業			事業運営方法	直営		実施計画	非該当	事業期間	平成 23 年度	～	期間設定なし			
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち			政策項目	2 良好な住環境づくりの推進			主要施策	3 移住・定住の促進					
	事業の目的	転入者に対し、転入前・転入直後に必要な情報を提供するため。						根拠法令等								
	事業の手段	東温市に転入された方を対象に、転入時に必要な手続や転入後に必要な情報等を掲載した冊子を配布します。						掲載計画								
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由				単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標			
		年間配布数		転入手続での来訪者全員に配布する				冊	目標	1,000	1,000	1,000	1,000			
									実績	850	850					
		ページ数		段階的に掲載情報の絞り込みを実施するため、項数は減少していく				頁	目標	20	20	18	1			
									実績	26	16					
D O	活動内容	①	転入者ガイドの編集・印刷						④							
		②							⑤							
		③														
	予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費				
	直接事業費		令和 5 年度決算		令和 6 年度決算		令和 7 年度予算		備 考							
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円									
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円									
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円									
		一般財源	0 千円		0 千円		0 千円									
	計(A)	0 千円		0 千円		0 千円										
人件費(B)	正職員工数・経費	0.019 人	120 千円	0.019 人	122 千円	0.019 人	122 千円									
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円									
全体事業費(A+B)	120 千円		122 千円		122 千円											
C H E C K ・ A C T I O N	一次評価者	企画政策係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持		
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)														
	必要性	紙媒体での情報入手を希望する方も3割程度いるため、必要性はありますが、電子媒体の活用は引き続き検討していきます。														
	有効性	転入者アンケートの結果から掲載内容を絞り込んだため、ニーズに合った情報を提供できていると考えます。														
	達成度	大半の転入者に対し、配布できています。														
	効率性	転入者アンケートの結果から、掲載情報の削減、電子媒体の活用を実施しており、効率化は図られています。														
	当面の課題	転入者アンケートの結果から内容を見直しましたが、デジタル化が進んでいるため、提供手段については引き続き検討する必要があります。														
	改 革 計 画	電子媒体の活用等、引き続き検討していきます。														
	二次評価者	企画財政課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善		
	二次評価での指摘事項	電子媒体の活用等により、利用しやすいものとなるよう検討してください。														

No.	003	—	3031	事務事業名	松山圏域連携中枢都市圏事務										公的関与	1
PLAN	課 名	企画財政課		係 名	企画政策係		電話番号	089-964-4473		メールアドレス	kikakuseisaku@city.toon.lg.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	一部委託		実施計画	該当	事業期間	平成 27 年度	～	期間設定なし				
	総合計画	政策目標	5 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	5 自立した自治体経営の推進		主要施策	5 広域行政の推進							
	事業の目的	松山圏域(松山市、伊予市、東温市、久万高原町、松前町、砥部町)の持続的発展とともに、広く地域の活性化に寄与するため。						根拠法令等	地方自治法							
	事業の手段	第2期まつやま圏域未来共創ビジョンに基づき、「圏域全体の経済成長のけん引」、「高次の都市機能の集積・強化」及び「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に関する各種事業に取り組みます。						掲載計画								
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由				単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標			
		松山圏域との連携事業の内、KPIを達成した事業		KPIを達成した事業数／連携取組事業数				%		目標	60	80	100	100		
										実績	53	53				
										目標						
										実績						
DO	活動内容	①	松山圏域との連携事業の実施					④								
		②	松山圏域連携協議会及び活性化戦略会議の開催					⑤								
		③	次期ビジョン策定に向けた協議													
	予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費				
	直接事業費		令和 5 年度決算		令和 6 年度決算		令和 7 年度予算		備 考							
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円									
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円									
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円									
		一般財源	0 千円		0 千円		0 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.053 人	336 千円	0.064 人	412 千円	0.130 人	837 千円								
臨時職員工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円									
全体事業費(A+B)		336 千円		412 千円		837 千円										
CHECK・ACTION	一次評価者	企画政策係		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実	
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)														
	必要性	3市3町で連携し、本市の独自性や地域特性を生かした取組を進めるとともに、圏域全体の更なる発展と活性化を図るため、必要性が高い事業です。														
	有効性	ビジョンに基づき、様々な分野で取組を進めており、広域行政の推進につながる重要な事業です。														
	達成度	ビジョンに掲げる具体的取組のうち、39件の取組に進展が見られます。ごみ処理の広域化や消防指令センターの設置等、住民サービスの向上が図られています。														
	効率性	ビジョンに掲げる取組に対しては特別交付税措置があり、効率性が高いと言えます。														
	当面の課題	現行ビジョンの計画期間が令和7年度末に満了を迎えるため、次期ビジョンの策定に向けた協議を進めていく必要があります。更なる住民サービスの向上及び圏域の活性化を図るため、より実効性のあるビジョンを策定する必要があります。														
	改 革 計 画	次期ビジョンの策定に向け、3市3町で十分に協議し、様々な分野において連携を図りながら、本市の地域特性を活かした取組を進めます。														
	二次評価者	企画財政課長		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	方法改善	
	二次評価での指摘事項		松山圏域連携中枢都市圏の連携協定における各種の事業推進は、人口減少・少子高齢化が進展する中で、地域を活性化し、経済を持続可能なものとして、市民が安心して快適な暮らしを営む上で有益なものと考えられます。今後も引き続き、3市3町の連携による広域的な市民サービスの向上に向けた取組を推進していくことが望まれます。													

No.	003	—	3048	事務事業名	まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業（企業版ふるさと納税事務）										公的関与	9
-----	-----	---	------	-------	----------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	---

  

PLAN	課 名	企画財政課		係 名	企画政策係		電話番号	089-964-4473		メールアドレス	kikakuseisaku@city.toon.lg.jp				
	事業区分	内部管理事務・その他		事業運営方法	直営		実施計画	非該当		事業期間	令和 2 年度 ～		令和7年度		
	総合計画	政策目標	5 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	4 市民と行政との協働のまちづくりの推進		主要施策	1 協働のまちづくりの総合的推進						
	事業の目的	第2期東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく各種事業の財源を確保し、本市における地方創生を図るため。						根拠法令等	地域再生法、地方創生応援税制						
	事業の手段	市外企業から事業財源として寄附を受け付ける「企業版ふるさと納税（まち・ひと・しごと創生寄附活用事業）」制度の活用を推進します。						掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標				
		寄附の件数		PR活動の成果であるため		件		目標	3	3	3	5			
								実績	1	7					
								目標							
								実績							
						目標									
						実績									
DO	活動内容	①	金融機関と企業版ふるさと納税のマッチング支援を受けるための契約の締結					④							
		②	寄附の受入れ					⑤							
		③													
	予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費			
	直接事業費		令和 5 年度決算		令和 6 年度決算		令和 7 年度予算		備 考						
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円								
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円								
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円								
		一般財源	0 千円		66 千円		165 千円								
		計（A）	0 千円		66 千円		165 千円								
	人件費（B）	正職員工数・経費	0.032 人	203 千円	0.032 人	206 千円	0.032 人	206 千円							
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費（A+B）		203 千円		272 千円		371 千円									
CHECK・ACTION	一次評価者	企画政策係		総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	4	効率性	1	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評 価 項 目 の 説 明 （一次評価者のコメント）													
	必要性	市外企業の興味関心を高めるため、事業担当課とさらに連携していく必要があります。													
	有効性	寄附が成立した場合には、非常に有効な財源となるため、継続して活用していくべき制度と考えます。													
	達成度	マッチング支援契約による寄附件数が増加傾向にあり、目標値は達成しています。													
	効率性	マッチングサービスの利用を継続し、事務負担を抑制しながら、寄附件数の増加を目指します。													
	当面の課題	マッチング支援を受ける体制を強化し、寄附件数が増加傾向にあります。今後、寄附件数を増やすために本市の地方創生関連事業を市外の企業に十分にPRできていない状況を改善する必要があります。													
	改 革 計 画	地方創生関連事業のパンフレットをホームページに掲載するほか、SNS等も活用し、本市の活動内容をPRすることで話題性を高め、企業にも寄附をするメリットを提供します。													
	二次評価者	企画財政課長		総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	1	今後の方向性	拡大・充実
	二次評価での指摘事項	本市の地方創生を図っていく上で、他の実施主体のノウハウも積極的に活用しながら、市外企業へのPRを強化し、新たな財源確保に努めていく必要があります。													

No.	003	—	4015	事務事業名	地域イントラネット運用管理費										公的関与	2
P L A N	課 名	企画財政課		係 名	情報政策係		電話番号	089-964-4473		メールアドレス	densan@city.toon.lg.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	一部委託		実施計画	該当		事業期間	年度 ～ 期間設定なし					
	総合計画	政策目標	5 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	5 自立した自治体経営の推進		主要施策	4 デジタル化の推進							
	事業の目的	市内公共施設におけるネットワーク基盤の安定稼働を確保し、障害発生時の迅速な復旧を行うため。					根拠法令等									
	事業の手段	地域イントラネットを最大限に活用し、庁内事務の効率化及び住民サービスの向上を図ります。					掲載計画									
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標				
		光ファイバケーブルの障害及び故障		光ファイバケーブル、支持線等の修繕件数			件	目標	0	0	0	0				
								実績	0	0						
		システム障害		緊急地震速報サービスの修繕件数			件	目標	0	0	0	0				
								実績	0	0						
D O	活動内容	①	光ファイバケーブルの支障移転業務					④	緊急地震速報使用料の支払業務							
		②	光ファイバケーブルの保守運営業務					⑤								
		③	電柱共架料の支払業務													
	予算費目	会計	一般会計			費目名	総務			費						
	直接事業費		令和 5 年度決算		令和 6 年度決算		令和 7 年度予算		備 考							
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円									
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円									
		その他特定財源	3,592 千円		3,594 千円		3,643 千円									
		一般財源	3,435 千円		3,727 千円		3,757 千円									
		計(A)	7,027 千円		7,321 千円		7,400 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.210 人	1,331 千円	0.272 人	1,751 千円	0.272 人	1,751 千円									
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円									
	全体事業費(A+B)	8,358 千円		9,072 千円		9,151 千円										
C H E C K ・ A C T I O N	一次評価者	情報政策係	総合評価点	B	必要性	4	有効性	3	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	現状維持		
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)														
	必要性	光ファイバケーブルは、市庁舎及び公共施設間の業務ネットワーク網として利用しており、今後も市が適切に維持管理を行う必要があります。														
	有効性	業務ネットワーク網を無線通信などへ移行する選択も考えられますが、費用対効果を含めて、適正な投資となるか十分な見極めが必要です。														
	達成度	地域イントラネット線路保守業者との連携により、障害・故障時の復旧や支障移転事案への対応など、業務に支障のない運用管理を実施できています。														
	効率性	電柱共架料や支障移転工事費など一定の経常経費は要しますが、IRU契約に基づく地域イントラネットの有効活用など、使用料収入の確保や維持管理コストの削減に努めています。														
	当面の課題	現在のところ、施設に目立った老朽化は見られませんが、地域イントラネットの当初整備から21年経過しており、今後の施設更新に係る必要性の検討が必要です。														
	改 革 計 画	保守業者との連携により、確実に安価な支障移転工事の実施に努めます。														
	二次評価者	企画財政課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	方法改善		
		二次評価での指摘事項	本事業で管理する光ケーブルは、公共施設間のデータ通信基盤であり、引き続き適切な維持管理が求められます。また、安定した通信を提供するため、施設更新の必要性について検討が必要です。													

No.	003	—	4025	事務事業名	オープンデータ関係業務										公的関与	2
P L A N	課 名	企画財政課		係 名	情報政策係		電話番号	089-964-4473		メールアドレス	densan@city.toon.lg.jp					
	事業区分	内部管理事務・その他		事業運営方法	直営		実施計画	非該当	事業期間	平成 30 年度	～	期間設定なし				
	総合計画	政策目標	5 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	5 自立した自治体経営の推進		主要施策	4 デジタル化の推進							
	事業の目的	市が保有する公共データを公開し、誰もが容易に利活用できるようにするため。					根拠法令等									
	事業の手段	データ所管課にオープンデータの意義を周知し、公開対象データを収集・整理するとともに、公開ニーズの高いデータの公開件数増加を目指す。					掲載計画									
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標				
		オープンデータの公開件数		オープンデータの公開件数			件		目標	50	55	60	80			
									実績	54	58					
									目標							
									実績							
							目標									
							実績									
D O	活動内容	①	データ所管課に対して、オープンデータの意義を周知しました。					④								
		②	掲載しているオープンデータの最新化を行いました。					⑤								
		③	市ホームページにおいて、新規にオープンデータを公開しました。													
	予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費				
	直接事業費		令和 5 年度決算		令和 6 年度決算		令和 7 年度予算		備 考							
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円									
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円									
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円									
		一般財源	0 千円		0 千円		0 千円									
		計(A)	0 千円		0 千円		0 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.039 人	247 千円	0.030 人	193 千円	0.030 人	193 千円									
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円									
全体事業費(A+B)		247 千円		193 千円		193 千円										
C H E C K ・ A C T I O N	一次評価者	情報政策係	総 合 評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持		
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)														
	必要性	国においても、官民データの利活用を推進しており、オープンデータの公開により、行政情報の活用を促進する必要があります。														
	有効性	公共データを二次利用可能な形で公開することで、個人や企業がデータを活用しやすくなり、地域経済の活性化につながります。														
	達成度	オープンデータの公開数に関して、更新があったデータの公開や不要なデータの削除等の整備を行い、公開しているオープンデータ数が前年度より増加しました。														
	効率性	市のホームページを通じて公開するため、既存のシステム利用で対応が可能です。														
	当面の課題	公開しているデータが限られているため、利活用の促進につながりにくいです。														
	改 革 計画	公共データを、より二次利用しやすい形式で公開することを前提に、新規のオープンデータ拡充や定期的な更新等の整備を進め、利活用促進につなげます。														
	二次評価者	企画財政課長	総 合 評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持		
	二次評価での指摘事項		行政情報の活用促進には、オープンデータの公開が効果的ですので、利活用促進に努めてください。													

No.	003	—	4032	事務事業名	窓口DX推進事業										公的関与	2	
PLAN	課 名	企画財政課			係 名	情報政策係			電話番号	089-964-4473			メールアドレス	kikakuseisaku@city.toon.lg.jp			
	事業区分	ソフト事業			事業運営方法	一部委託			実施計画	該当	事業期間	令和 6 年度 ～ 期間設定なし					
	総合計画	政策目標	5 みんなでつくる協働・自立のまち			政策項目	5 自立した自治体経営の推進			主要施策	4 デジタル化の推進						
	事業の目的	転入・転出等におけるライフイベント手続等に係る来庁者と職員双方の負担軽減、滞在(事務処理)時間の削減及び利便性の向上を図るため。							根拠法令等	デジタル社会形成基本法							
	事業の手段	窓口DXの取組方針や具体的な実施内容を示す「窓口DX実行計画」を策定し、窓口DXSaaS等のデジタルサービスを活用した「書かないワンストップ窓口」の実現と窓口レイアウト改善及び窓口業務改革を実施します。							掲載計画	東温市デジタル化マスタープラン、第5次東温市行政改革大綱・実施プラン、東温市窓口DX実行計画							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由				単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標				
		窓口サービス満足度		4段階評価満足度の平均値				%	目標	—	—	80	85				
		実績							実績	—	—						
		ライフイベント手続に伴う滞在時間の削減		来庁から手続を終えるまでに要する時間				%	目標	—	—	30	35				
		実績							実績	—	—						
DO	活動内容	①	窓口DXプロジェクト等での協議						④								
		②	BPRアドバイザー、地域情報化アドバイザーによる支援・助言						⑤								
		③	窓口DX先進自治体の視察研修														
	予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費					
	直接事業費		令和 5 年度決算		令和 6 年度決算		令和 7 年度予算		備 考								
		国・県支出金	0 千円		0 千円		25,798 千円										
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円										
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円										
		一般財源	0 千円		9,506 千円		27,729 千円										
	計(A)	0 千円		9,506 千円		53,527 千円											
人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	1.084 人	6,979 千円	1.084 人	6,979 千円										
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円										
全体事業費(A+B)		0 千円		16,485 千円		60,506 千円											
CHECK・ACTION	一次評価者	情報政策係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実			
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)															
	必要性	窓口での手続に係る来庁者と職員双方の負担軽減を図るため、窓口DXの取組は必要不可欠となっています。															
	有効性	先進自治体での取組において高い効果・成果が得られており、システム活用と業務改善を併せて実施することで、市民サービス向上が見込まれ、成果が期待できます。															
	達成度	庁内関係部署との協議やデジタル人材による支援、専門的知識を持った事業者の知見を活用し窓口DX実行計画の策定を行いました。															
	効率性	国のアドバイザー派遣制度を活用し、専門的な知見を有したデジタル人材の支援が得られました。また、今後の事業実施に当たっては国の交付金を活用し、負担軽減を図ります。															
	当面の課題	窓口での手続方法や業務運用の見直し、レイアウト変更に伴う作業など、通常業務に加えて、関係各課職員の業務負担が増加します。また、窓口DXの取組効果を最大化するためには、デジタルツールの導入・活用に合わせて、窓口業務の大幅な改善を図る必要があります。															
	改 革 画	「書かないワンストップ窓口」の運用開始に向けて、策定した「窓口DX実行計画」に基づき、関係各課の協力を得ながら着実に事業を推進します。															
	二次評価者	企画財政課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	方法改善			
	二次評価での指摘事項		「書かないワンストップ窓口」の運用開始が、住民サービスの向上及び職員の負担軽減につながるよう対象業務担当課と連携して取り組む必要があります。														